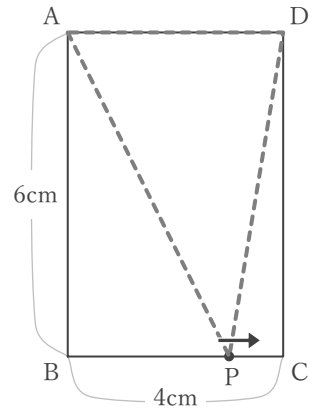


1次関数と図形

年 組 名前

/ 4

■ 右の図の点Pは、Aを出発して、長方形ABCDの辺上をB, Cを通過して、Dまで動きます。点Pが、Aから x cm 動いたときの $\triangle APD$ の面積を y cm^2 とするとき、 x と y の関係を考えます。

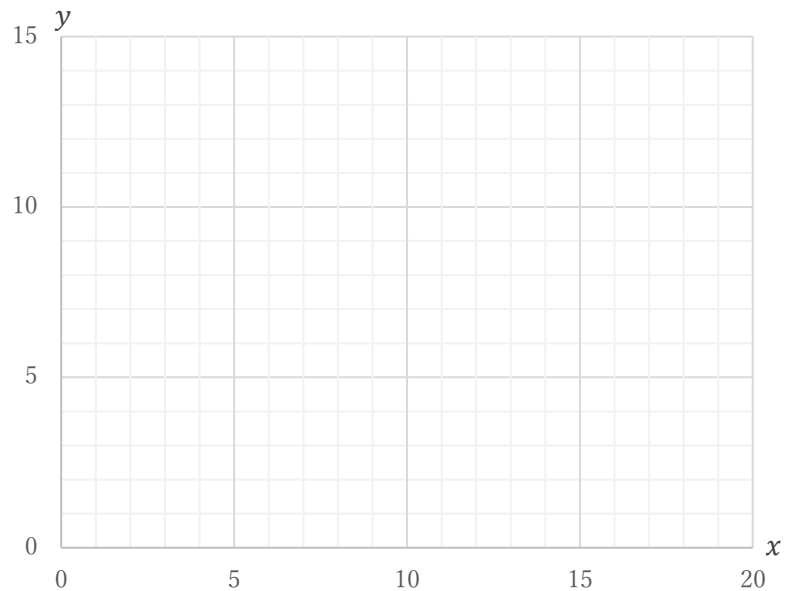


① 点Pが、辺AB上を動くとき ($0 \leq x \leq 6$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

② 点Pが、辺BC上を動くとき ($6 \leq x \leq 10$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

③ 点Pが、辺CD上を動くとき ($10 \leq x \leq 16$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

④ 点Pが、AからDまで動くときの、 x と y の関係をグラフに表しなさい。

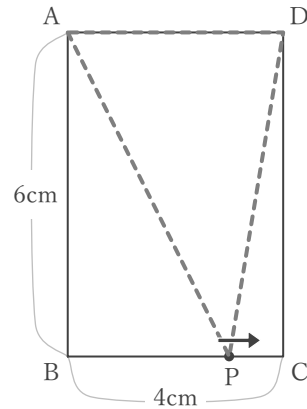


1次関数と図形

____年 ____組 名前 _____

/ 4

■ 右の図の長方形ABCDで、点PはAを出発して、辺上をB, Cを通過して、Dまで動きます。点Pが、Aから x cm 動いたときの $\triangle APD$ の面積を y cm² とするとき、 x と y の関係を考えます。



- ① 点Pが、辺AB上を動くとき ($0 \leq x \leq 6$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

$\triangle APD$ の面積 y は、

底辺を $AD = 4$ cm とみると、点Pが辺AB上を動くときには、高さが $AP = x$ cm であることより

$$y = \frac{1}{2} \times 4 \times x$$

$$y = 2x$$

- ② 点Pが、辺BC上を動くとき ($6 \leq x \leq 10$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

$\triangle APD$ の面積 y は、

底辺を $AD = 4$ cm とみると、

点Pが辺BC上を動くときには、高さは常に $AB = 6$ cm であることより

$$y = \frac{1}{2} \times 4 \times 6$$

$$y = 12$$

- ③ 点Pが、辺CD上を動くとき ($10 \leq x \leq 16$) の、 x と y の関係を式に表しなさい。

$\triangle APD$ の面積 y は、

底辺を $AD = 4$ cm とみると、

点Pが辺CD上を動くときには、高さは $DP = \{(6+4+6)-x\}$ cm であることより

$$y = \frac{1}{2} \times 4 \times (16-x)$$

$$y = -2x + 32$$

- ④ 点Pが、AからDまで動くときの、 x と y の関係をグラフに表しなさい。

